



## 平成30年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アイ・ピー・エス

コード番号 4335 URL <http://www.ips.ne.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長

(氏名) 伊東 穰

TEL 06-6292-6236

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年6月期第1四半期の業績(平成29年7月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	366	4.3	△29	—	△29	—	△20	—
29年6月期第1四半期	352	△4.0	14	39.7	14	38.0	9	38.1

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年6月期第1四半期	△8.58	—	—	—
29年6月期第1四半期	3.80	—	—	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
30年6月期第1四半期	1,221	—	772	—	62.1	317.38	—	
29年6月期	1,245	—	802	—	63.5	330.98	—	

(参考)自己資本 30年6月期第1四半期 758百万円 29年6月期 790百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円	
29年6月期	—	0.00	—	5.00	円	5.00
30年6月期	—	—	—	—	円	—
30年6月期(予想)	—	0.00	—	5.00	円	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年6月期の業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	800	14.1	70	102.6	70	105.6	48	121.2	20.27
通期	1,500	△8.3	130	15.4	130	11.7	89	20.8	37.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年6月期1Q	2,466,000 株	29年6月期	2,466,000 株
30年6月期1Q	77,000 株	29年6月期	77,000 株
30年6月期1Q	2,389,000 株	29年6月期1Q	2,389,000 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)2ページ「1.当四半期に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、地政学的なリスクの高まりが見られたものの、企業収益や雇用環境については改善が進むとともに、設備投資の増加基調等緩やかな景気回復が続いております。また、世界経済は、堅調な米国経済や中国の経済成長率回復をはじめ、緩やかな成長となっておりますが、低水準のインフレや低い潜在成長率などのリスクもあり、不透明さを残しております。

当社を取り巻く環境におきましては、企業の情報システム投資に対する慎重姿勢は継続しているものの、戦略投資としてのIT投資案件が増加しており、AIやIoT技術を利用した新しいビジネスの伸展が期待されます。

かかる状況の下、当社は中堅・中小企業向けの国際標準業務システムを、SAP S/4HANA Cloudをパブリック・クラウドにて早期導入するサービス提供を平成29年4月に開始しました。当社はこのパブリック・クラウド版の提供を通じて、さまざまな業種と業務におけるグローバルなデジタルビジネスに向けたエンタープライズ対応機能を提供して参りました。また、顧客ニーズに適応した営業提案を実施するとともに、SAP ERP導入後の活用に向けたソリューションを提供するために、積極的なコンサルティング活動を推進して参りました。

以上のような活動を積極的に推進した結果、当第1四半期累計期間におきましては、売上は概ね計画どおりに推移し、売上高3億66百万円(前年同四半期比4.3%増)となりました。利益におきましては、外注費の増加やソフトウェア償却費の増加等により売上原価が前年同期に比べ大幅に増加し、売上総利益73百万円(前年同四半期比33.8%減)、営業損失29百万円(前年同四半期は営業利益14百万円)、経常損失29百万円(同 経常利益14百万円)、四半期純損失20百万円(同 四半期純利益9百万円)となりました。

なお、当社はERP導入事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しております。

### (2) 財政状態の分析

当第1四半期会計期間末における当社の財政状態は、前事業年度末と比較して、資産合計が23百万円減少して12億21百万円となり、負債合計が6百万円増加して4億49百万円となり、純資産合計が30百万円減少して7億72百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年8月10日に発表しました業績予想につき変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	639,888	500,967
売掛金	167,145	233,122
仕掛品	41,746	124,449
その他	121,794	98,733
流動資産合計	970,575	957,272
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	19,277	19,338
工具、器具及び備品(純額)	7,107	11,154
土地	19,003	19,003
リース資産(純額)	3,521	3,318
有形固定資産合計	48,909	52,813
無形固定資産		
ソフトウェア	91,491	82,833
その他	3,919	3,752
無形固定資産合計	95,411	86,585
投資その他の資産		
繰延税金資産	32,398	32,412
差入保証金	69,425	63,700
その他	28,376	28,770
投資その他の資産合計	130,200	124,883
固定資産合計	274,521	264,282
資産合計	1,245,096	1,221,555
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	40,993	96,203
未払金	89,114	81,231
未払費用	1,724	4,009
未払法人税等	7,801	2,529
賞与引当金	9,180	27,435
前受金	148,664	84,877
その他	10,348	11,762
流動負債合計	307,824	308,049
固定負債		
退職給付引当金	101,509	110,995
その他	33,145	30,019
固定負債合計	134,655	141,015
負債合計	442,479	449,064

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,250	255,250
資本剰余金	94,202	94,202
利益剰余金	463,353	430,911
自己株式	△22,223	△22,223
株主資本合計	790,581	758,139
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	118	85
評価・換算差額等合計	118	85
新株予約権	11,917	14,265
純資産合計	802,617	772,491
負債純資産合計	1,245,096	1,221,555

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
売上高	352,019	366,994
売上原価	240,664	293,297
売上総利益	111,354	73,696
販売費及び一般管理費	97,000	102,851
営業利益又は営業損失(△)	14,353	△29,154
営業外収益		
受取利息	17	14
その他	61	185
営業外収益合計	79	200
営業外費用		
支払利息	26	32
コミットメントフィー	216	225
その他	6	78
営業外費用合計	249	335
経常利益又は経常損失(△)	14,184	△29,289
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	14,184	△29,289
法人税等	5,102	△8,792
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,081	△20,497

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。